

V 活力ある持続可能な まちづくり

1 地方創生の取組

(1) 守山銀座市街地再開発事業（守山銀座ビルの竣工）

2020年5月オープン予定

- ビルの建て替えにより、商業施設の魅力や利便性が向上し、集客の増加およびにぎわいの創出を図ります。

東棟 1・2階のテナント状況



医療法人さくら会
守山さくら内科クリニック分院



進学塾 第一進学ゼミ
(幼児・小学生・中学生対象)



うどん宮川



キタダレコード

守山銀座ビル（完成イメージ）



(2) 既存企業の活性化

- 景気は回復基調にあることから、生産体制強化のためなど、市内における新たな投資計画が進んでいます。
- さらなる6次産業の推進、地場産業の支援を行い、強い農業づくりなど基盤産業の振興を図ります。

旭化成株式会社

リチウムイオン二次電池（ハイブリッド・電気自動車等車載）用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強。

第1期 H30.10月操業開始

第2期 R2.3月稼働予定

第3期 R2.6月稼働予定

JNCファイバーズ株式会社

日本国内におけるインバウンド需要の拡大・継続に対応するため、守山工場内に不織布生産設備を導入。

H30.1月操業開始

グンゼ株式会社

守山工場のサーキュラーファクトリー（資源循環型工場）化推進を発表

R4年度内 地熱を利用した冷却水循環システムの導入予定

R7年目途 廃プラ油化装置導入予定

パシフィック技研株式会社

川田町に新工場を建設
ドレープの自動加工機を導入し、医療機器を製造
H30.1月操業開始

森トラスト株式会社

ラフォーレ琵琶湖が、県内初の外資ブランドホテル「琵琶湖マリオットホテル」として、H30.1月開業

1 地方創生の取組



(3) 自転車を軸とした観光振興 (国の地方創生推進交付金等を活用)

○守山発着のビワイチサイクリングを戦略的に展開する中、本市の湖岸エリアの活性化も進んでいます。

- ◇「ジャイアントストアびわ湖守山」オープン (H28.3.18)
- ◇ホテルラフォーレ琵琶湖が「琵琶湖マリオットホテル」にリブランド (H29.7.28)
- ◇ピエリ守山に天然温泉施設「水春」オープン (H31.3.1)
- ◇ヤンマーマリーナが「ヤンマーカップ」と「ヤンマープレミアムウォーターフェスタ」を同日開催 (H31.5.26)
- ◇佐川美術館にて、「田中一村展」「アートたけし展」「デザインあ展」などの集客力の高い企画展を実施。入込客数が207千人(平成30年度)。



琵琶湖マリオットホテル



守山湯元水春

○地域における自転車を軸としたまちづくりも展開しています。

- ◇びわ湖守山・自転車新文化推進協議会(ビーもサイクル協議会)の設置 (H28.6.1)
※市内を自転車で巡るスタンプラリー「モリイチ・スタンプラリー」(約460名が参加)を実施
- ◇自転車購入補助金(令和元年度実績 申請件数:211件 交付額:2,935,400円)



モリイチ・スタンプラリーの開催

○こうした中、令和元年11月、「しまなみ海道」「霞ヶ浦」とともに、「ビワイチ」が国のナショナルサイクルルートの指定を受けました。



11月7日国土交通省より発表

1 地方創生の取組 (4)起業・創業支援

起業創業への取組が民間でも進む中、守山市においてもこれらの取組と連携・支援し、機運の醸成に努めています。

取組の内容（事例紹介）

民間との連携

EN-terras
MORIYAMA

守山市内でお店や会社を立ち上げられた創業者、起業家を対象にそれぞれのビジョンや課題を語り合える場。（次回 R2.3月開催予定）

スタートアップ
ウィークエンド
守山

週末の3日間で、アイデアから新しいカタチを創るための方法論やチームで起業する上で必要なことを学ぶプログラムの実施。守山市で起業することに関心がある参加者とながり、県内で活躍する起業家、投資家、などと繋がる機会となった。

小中学生向け
職業講話

「守山で暮らす、働く」ことを考える機会、地域で活躍する創業者、起業家から地域との関わる機会を作り、守山市への愛着や誇り醸成を目的として、市内起業家らによる職業講話を守山市立南中学校および守山小学校にて開催。

地域・未来
ミーティング

「起業家の集まるまち」を目指し、市内金融機関、士業および県、国の支援機関らとの、起業支援側の横のつながり作り、意識共有等により、市をあげた「ワンストップ支援体制」構築に向けた意見交換会を実施。

創業セミナー
創業塾

「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき創業支援を強化。H30年度は「創業セミナー」を3回実施し、合計165名の方が参加。また、併せて税務・労務等複数分野をシリーズで学ぶ創業塾を2回実施し、合計36名の方が参加。

行政等での取組

行政として、起業に係るノウハウを情報発信する場の提供や新規起業家の掘り起こしや意識の醸成、民間と新規起業家のマッチング等、機運の醸成に向けた必要な支援を行います。

earth kiss projectの拠点 (旧大津地方法務局 守山出張所)

future lab

令和元年11月23日（祝）
オープン

社会問題を解決していくために

- ・社会起業家を育成できる環境と教育
- ・地元企業とテクノロジーの橋渡し
- ・地元の子供たちと社会との橋渡し

《エントランス》

現在の地球環境をパネルで展示。
グretaさんセヴァンさんの演説を上映

《コワーキングスペース》

連携したリーダーシップ教育やスタートアップに参加している学生たちには無料で解放。社会課題解決のために産学官民の人々が集まるラボに。

SDGsの発信拠点として

- ・IPCCをはじめとする国際機関の発信する現在の地球環境データの提供
- ・サーキュラーエコノミーの成功事例を発信・研修の場とし、地元から全国へと広げていく
- ・BRINGプロジェクトの推進
- ・産学官民が集まってひろく議論をする場所の提供
- ・自然電力の普及

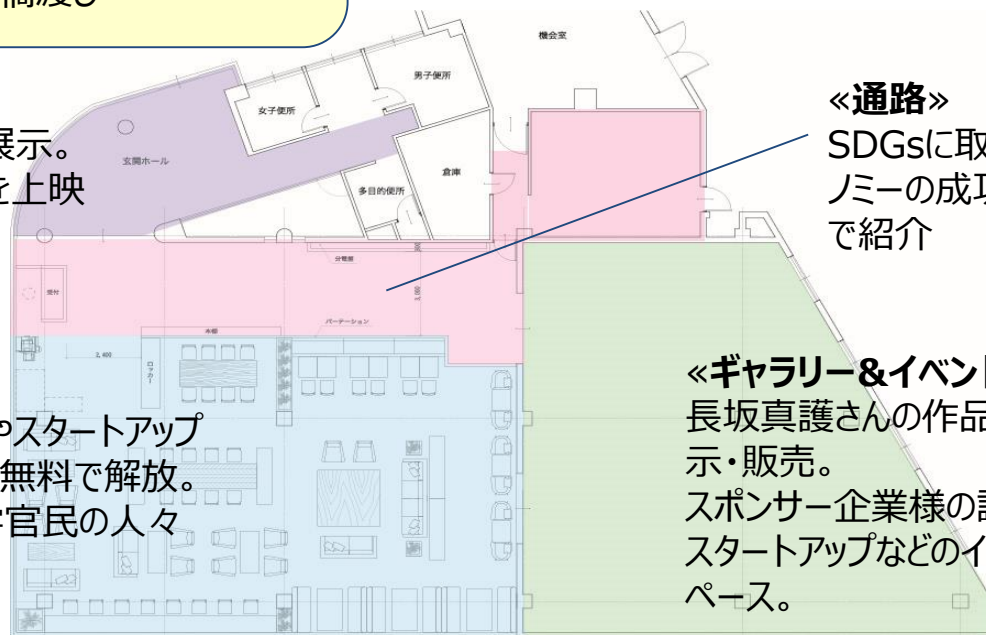


《通路》

SDGsに取り組み、サーキュラーエコノミーの成功例となる活動をパネルで紹介

《ギャラリー&イベントスペース》

長坂真護さんの作品やBRING- Tシャツを展示・販売。
スポンサー企業様の講演会や起業家教育やスタートアップなどのイベントを開催するためのスペース。



(5)今後の取組方針

- 立地条件を活かした企業誘致・既存企業の活性化
 - ・工場用地の確保
 - ・企業立地奨励金による支援
- 起業・創業のまちづくり
- 湖岸地域の活性化を目的とした自転車を軸とした観光振興
- 市街化調整区域の活性化
 - ・地区計画、建築物用途の制限見直し
 - ・空き家の活用